



SSH生徒研究発表会(全国大会)お疲れさまでした！！

SSH通信第2号でもお知らせしましたが、3年生KCS発展の探究活動において、J班「自由水の動きに注目した泥炭の保水力について」（メンバーは3-1 萩野君、松本君、菅野さん）がSSH生徒研究発表会（全国大会）に出場しました。今年度はコロナ禍での実施のため、一次審査は発表動画とポスターで行われました。全国222校が参加し、第二次審査に進んだ高校は63校、最終審査まで進んだ高校は6校、そのうち国立大学法人神戸大学附属中等教育学校が文部科学大臣表彰となりました。本校の代表J班は惜しくも一次審査通過とはなりませんでしたが、自分たちで探究した課題研究内容をしっかりと発表してくれました。お疲れさまでした！

2年生理数科のKCS 探究が再開されました！

先日3年生理数科のKCS発展が終了したのと入れ替わるように、2年生理数科のKCS探究が再開されました。本来このコロナ騒動が無ければ、4月から探究を始め今頃は9月下旬に向けた「中間発表（今年度は延期）」の準備をしている頃でした。今年度は約5か月遅れのスタートとなりますが、ここから少しペースを上げて実施していく予定です。今年度の2年生の8月31日現在のテーマ一覧を載せておきます。しっかり探究していきましょう！（探究テーマは、毎週の探究活動を繰り返すことによって変わることもあります）

今年度の探究テーマ(予定)

○染料と髪へのダメージについて
○ポップコーンの全てを破裂させる
○カキの殻からチョークをつくろう
○最速のチョコQをつくる
○針金のこま
○地震に強い構造を作る
○指紋の着かないスマホカバー
○感染症をデータで考える
○大豆以外のものでも豆乳に代わるものをつくる
○強い構造を作る

1・2年生の普通科の皆さん、今年も9月から「探究活動」を開始します！！

1・2年生の普通科の皆さんは、9月から半年かけて「探究活動」を行います。4日（金）には2年生、7日（月）には1年生のガイダンスが終了しました。2年生の皆さんは昨年も同様の活動をしましたので、イメージが湧くでしょう。1年生の皆さんにとっては初めての活動となりますが、他クラスの仲間や先輩方と一緒に、自分たちが設定した課題の解決に向かって、協働して探究していきます。1・2年生合同で探究活動班を作り、2月の発表ができるよう予定を組んでいます。探究領域が決定しましたら、まずは自分が探究したい「テーマ」を何となくでよいので考えておきましょう。

（写真は、昨年度の発表の様子です → ）



1年生理数科、釧路湿原巡検(KCS基礎:探究のプロセスを学ぶ)を実施しました!

1年生理数科は、8月26日(水)に釧路湿原巡検を実施しました。これは、KCS基礎(SSH事業で設置された教科横断型で探究の基礎を学ぶ科目)での授業メニューの一つで、今年で5回目となります。本来この巡検は、6月下旬に行われていましたが、コロナ禍の影響でこの時期となりました。そのため、事前学習(データの処理の仕方、湿原についての学習)や準備にはいつもより時間を費やして行うことができました。

当日の湿原巡検は、沢班16名、昆虫班24名に分かれて、お昼過ぎまでフィールドワーク、その後木道で研修しました。天候にも恵まれ、参加した生徒たち自身も満足感に満ち溢れながら帰ってきました。

この巡検自体の目的は、①環境調査の手法を学ぶ②環境科学における科学的な探究手法を研修する③自らが生まれ育った自然環境を科学的に理解する、の3点です。特に、②の科学的な視点に立って探究すること(何となくこうなんだではなく、科学的な根拠を持って追及する)が重要です。そして、この1つのテーマを使って、事前学習・当日巡検・成果発表(日本語)・成果発表(英語)を経験することにより探究のプロセスを繰り返し、その方法を学んでいってほしいと思います。

①全体説明

7月20日(月)	環境省釧路湿原保護官事務所 アクティブ・レンジャー高橋様 を迎えた事前学習
8月19日(水)	昆虫班代表者における予察
8月26日(水)	釧路湿原巡検当日
9月	データ整理、成果のまとめ
10月 予定	成果発表(日本語)
12月~予定	英語原稿作成
2月 予定	成果発表(英語)



②昆虫の同定



③昆虫の採集



④ニホンザリガニの採集



⑤達古武湖の生物の採集

